



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121  
 会長 山田 益 幹事 唐澤幸利 会報委員長本田敏和 第3017回 例会2024.1.27 No.1677



世界に希望を生み出そう

2023-24 年度 RI テーマ

CREATE HOPE

In the WORLD

## 上伊那地区小中学生卓球講習会

会場：伊那市 ロジックアリーナ

伊那 RC 共催により、卓球の「令和 5 年度小中学生強化合同練習会」が、伊那市ロジックアリーナにて開催されました。

午前 8 時の開会式～午後 4 時の閉会式まで、熱のこもった練習風景が見られました。

### 会長談話

2023 年～2024 年度 青少年奉仕委員会の下期事業として計画されていた、「上伊那小中学生卓球合同練習会」が 1 月 27 日（土）伊那市・ロジックアリーナで開催されました。この事業は、RI2600 地区青少年育成基金：プロジェクト助成金に申請したところ、認可された事業となりました。

そこで、主催：上伊那卓球連盟、共催：長野県卓球連盟普及委員会、伊那ロータリークラブとなり、「令和 5 年度小中学生強化合同練習会」として、1 月 15 日締め切りで応募をしました。目的は上伊那郡内小中学生選手に対し技術向上、その指導方法を学ぶ練習会とする。対象者は各中学校・クラブチーム男女、学校顧問、クラブ監督・コーチとしました。当日は小中学生選手：140 名、補助員：伊那西高校卓球部員、伊那北高校卓球部員、上伊那卓連強化普及部員などで参加者は 195 名となりました。指導講師は、YOYO TAKKYU 川口陽陽氏（専修大学卒：全日本社会人 5 位）、andro ジャパン濱川明史氏（近畿大学卒：全日本大学選手権 4 位）のお二人にお願いしました。使用コートは 24 面です。

27 日：開会式の挨拶は上伊那卓連：阿部凱人会長より、この練習会は 40 年ほど続いていて多くの選手が育って行ったこと、2028 年の長野国体に向かって選手の強化を今から進めていきたいとのお話でした。伊那 R/C を代表して私からは、

昨年までは伊那 R/C は、中体連の上伊那郡下の中学校野球大会を「ロータリー杯」として主催して 20 年間続けてきましたが、今年度からアルプス信金さんが担当して頂ける事となりましたので、この度、上伊那郡下の卓球選手の強化を図る練習会を開かせていただきました。

ここで私からは、ロータリークラブの紹介をさせて頂きました。伊那 R/C の所属している国際 R/C のスタートは、1905 年アメリカ：シカゴで 4 人のメンバーが、お互いに信頼のできる公正な取引をして、仕事上の付き合いがそのまま発展するような仲間を増やしたいという事で、「ロータリークラブ」が誕生しました。現在は全世界で 200 の国や地域、37000 クラブ、119 万人の会員です。

日本では 1920 年に創立、加盟しましたが第 2 次世界大戦で 1940 年脱退しましたが、1949 年に復帰加盟しました。現在の日本国内の R/C 数は、2206 クラブ、会員数は 84,322 人となっています。長野県内は 52 クラブ、会員数 1800 人です。ロータリーの目的は次の 4 つとなります。①知り合いを広める事によって奉仕の機会とすること。②高い倫理基準を保ち、社会に奉仕する機会とし各自の職業を高潔なものとする事。③個人として社会生活において、奉仕の理念を実践する事。④奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進する事、以上です。







講師の川口陽陽氏と濱川明史氏

